

報道提供資料



ファイアンス皿  
(天理大学附属天理参考館蔵)



ハルポクラテス像  
(古代オリエント博物館蔵)

|           |  |
|-----------|--|
| 所管<br>担当者 | 大阪府立弥生文化博物館<br>秋山 浩三 (副館長兼学芸課長)<br>中尾 智行 (総括学芸員)<br>山城 統 (広報・企画担当) |
| 電話        | (0725) 46-2162   |

大阪府立弥生文化博物館 平成30年度秋季特別展

# 発見！古代エジプト

## － 7つのひみつと最新エジプト研究－

開催について

大阪府立弥生文化博物館では、平成30年度秋季特別展「発見！古代エジプト－7つのひみつと最新エジプト研究－」を開催します。

point



- ☆ ナイル川の氾濫によってもたらされる肥沃な土地に花開いた古代エジプト文明。3000年において栄えた王朝を、その前史から解説します。
- ☆ 国内のエジプト資料などで「古代エジプト7つのひみつ」をご覧くださいのほか、現在も進む発掘調査や先進科学を用いた挑戦などエジプト研究の最前線を紹介し、エジプト学のこれまでとこれからを展望します。
- ☆ 専門家による講演会(全4回)のほか、展示に関連したワークショップや「ブロガー&SNSユーザーご招待デイ&ナイト」などのイベントを開催します。

会 期 平成30年9月24日(月曜日・振替休日)～12月16日(日曜日)

主 催 大阪府立弥生文化博物館

特別協力 古代オリエント博物館

後 援 エジプト政府観光局、泉大津市、泉大津市教育委員会、  
和泉市、和泉市教育委員会、朝日新聞社

協 力 早稲田大学エジプト学研究所、東海大学文明研究所、名古屋大学高等研究院、  
名古屋大学大学院人文学研究科、近畿大学文芸学部文化・歴史学科、  
エジプト世界駅

協 賛 ユービーアイソフト株式会社

会 場 大阪府立弥生文化博物館 特別展示室(約232㎡)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日(ただし9月24日、10月8日は開館)、9月25日(火曜日)、  
10月9日(火曜日)

- 入館料 一般650円 [520円] / 65歳以上・高大生450円 [360円]  
※ [ ] 内は20名以上の団体割引料金  
※中学生以下、障がい者手帳をお持ちのかたとその介助者1名は無料  
※11月10日(土曜日)、11日(日曜日)は「和泉市商工まつり」のため、  
11月17日(土曜日)、18日(日曜日)は「関西文化の日」のため入館無料
- アクセス JR阪和線「信太山(しのだやま)」駅下車 西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車 東へ約1500m  
国道26号「池上町」交差点南西角 P:普通車72台、大型バス7台(無料)

---

## 展示会趣旨

---

ピラミッドやスフィンクス、巨大な建造物を残した古代エジプト文明は、未だ多くの謎をほらみ、人びとを魅了しています。エジプトの発掘は、19世紀以降にヨーロッパ各国が活発に進めてきましたが、我が国においても1954年の日本オリエント学会発足以来、古代エジプトの発掘参加や研究協力が進められてきました。国内の大学や博物館等には、海外資料にもひけをとらない素晴らしい資料や研究成果が蓄積されています。

本展では古代オリエント博物館の特別協力のもと、国内の古代エジプト資料や美しい写真パネルで「古代エジプト7つのひみつ」をご覧ください。また、現在進められている発掘調査や先端科学を用いた挑戦など、エジプト研究の最前線をご紹介します。魅力的なエジプト学の、これまでとこれからを展望してみませんか。

---

## 関連事業

---

### ● 考古学セミナー(講演会)

第1回 10月13日(土曜日)

「エジプト神話のひみつ」

古代オリエント博物館 田澤恵子氏

第2回 11月3日(土曜日・祝日)

文化の日特別講演会「先端技術が探るピラミッドのひみつ」

名古屋大学 河江肖剰氏

第3回 11月17日(土曜日)

「エジプト学のみらいー私たちのエジプト研究ー」

※各大学で学ぶ学生さんたちの講演です。

早稲田大学 有村元春氏  
東海大学 鎌田啓輔氏  
名古屋大学 清水麻里奈氏  
近畿大学 岩本尚教氏

第4回 12月8日(土曜日)

「古代金属利用のひみつ」

古代オリエント博物館 津本英利氏

時 間／午後2時から4時まで

場 所／大阪府立弥生文化博物館1階ホール

定 員／170名（当日先着順 開館時より整理券配付・開演30分前から受付）

参加費／無料（要入館料）

● 学芸員による展示解説

◇10月13日（土曜日）、11月3日（土曜日・祝日）、11月17日（土曜日）、  
12月8日（土曜日）

時 間／午前11時から（約1時間）

参加費／無料（要入館料）

● ワークショップ

10月13日（土曜日）

「ミイラの製作教室」

古代エジプトで行われていたミイラづくりを体験しよう！（人形を使った体験です）

時 間：A 10時～10時50分 B 11時10分～12時

定 員：各回20名（事前申し込みが必要）

体験料：無料（要入館料）

申込方法：9月24日（月・振休）午前9時30分より電話受付。

大阪府立弥生文化博物館（0725-46-2162）

11月17日（土曜日）

「関西文化の日 with ワークショップ」

エジプトの護符づくりの他、多彩なワークショップが弥生博に出展。

新しい気づきと楽しい学びが待っている！

※詳細は当館のホームページやフェイスブックでお知らせいたします。

12月8日（土曜日）

「あなただけのウシェブティ」

ウシェブティとは、死後の世界であなたのために働いてくれる小さな人物像。

色を塗ってあなただけのウシェブティを作ろう！

時 間：10時～11時30分

定 員：30名（事前申し込みが必要）

体験料：無料（要入館料）

申込方法：9月24日（月・振休）午前9時30分より電話受付。

大阪府立弥生文化博物館（0725-46-2162）

## ●イベント

期間中を通じて、ユービーアイソフト株式会社『アサシン クリード オリジナルズ』『デイスカバリーツアー Ancient Egypt』の体験ブースを設けるほか、古代エジプトを五感で感じることができる体験コーナー「ツタンカーメンの頭をなでよう」、「ミイラ棺に入ろう」、「ヒエログリフを書こう」、「宇宙線ミュオンを観察しよう」を設置します。



「ヒエログリフを書こう」



「ツタンカーメンの頭をなでよう」



「ミイラ棺に入ろう」

## ●プロガー・SNSユーザーご招待デイ&ナイト「発信！ 古代エジプト」

自身のブログやSNSで本展を紹介していただくことを条件に、多数のフォロワーを抱えるSNSユーザーを招待します。

日 時：9月24日（月曜日・祝日）14：00～17：00

10月14日（日曜日）17：00～19：00

定 員：各日20名。ただし、10月14日のみ、応募者が7名以下の場合には開催を見送ります。

※参加資格、申込方法などの詳細は、当館HPおよびフェイスブックでご確認ください。

## 展示構成

### 第1章 古代エジプト文明とは

ギリシアのヘロドトスによって「ナイルの賜物」と讃えられたように、エジプト文明は肥沃な平野を形成するナイル川のほとりに花開きました。3000年にわたって栄えたエジプト王朝をその前史から解説します。



黒頂壺  
(古代オリエント博物館蔵)

### 第2章 古代エジプト7つのひみつ

ピラミッドやスフィンクス、巨大な権力が残したモニュメントは有名ですが、エジプト文明を支え、そこで暮らした人々の営みは、意外と知られていません。ここでは、古代エジプトの信仰や文字の起こり、ファッションや食事など、7つのテーマに沿って、知ってそうで知らない古代エジプト人の生活を描き出します。



イアルの野：農耕する夫妻  
(センネジェム墓)  
(仁田三夫撮影)



金製スカラベ形飾り板  
(古代オリエント博物館蔵)



筆記用具  
(天理大学附属天理参考館蔵)



ビーズ  
(東海大学文明研究所蔵)

### 第3章 エジプト研究最前線

最新の科学技術や継続的な調査によって、今なお新しい発見が相次ぐエジプト研究。その最新成果を紹介します。

#### 最前線—1 スキャン・ピラミッド計画

ピラミッドを透視せよ！

クフ王のピラミッドの「レントゲン写真」を撮る…。宇宙物理学者の挑戦によって確認された「未知の空間」とは。



ピラミッド内部の原子核乾板  
写真提供：名古屋大学高等研究院



発見された「未知の空間」(クフ王のピラミッド)  
画像提供：ScanPyramids

#### 最前線—2 ネクロポリス・テーベ研究の地平

岩窟墓群の特徴と変遷

ルクソール西岸アル=コーカ地区における岩窟墓群の発掘と修復作業が提供するエジプト学の新たな視点。



アル=コーカ地区での発掘作業  
画像提供：早稲田大学エジプト学研究所



コンスウエムヘブ墓(2013年12月新発見)  
画像提供：早稲田大学エジプト学研究所